

令和2年度 主な事務事業調

No. 74

事業名	指定棚田地域振興活動計画策定経費					
費目	款	農林水産業費	項	農業費	目	農業振興費
事業費	374 千円			予 算 書	178 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的	<p>棚田地域の有する多面的機能(農産物の供給、国土の保全、水源の涵養、生物の多様性の確保その他の自然環境の保全、良好な景観の形成、伝統文化の継承等)の維持・増進を図り、もって棚田地域の持続的発展を図る。</p>
事業の内容	<p>○指定棚田地域振興活動計画の策定 棚田地域振興法（令和元年8月施行）に基づき、棚田地域の振興に関し必要な事項が記載された「指定棚田地域振興活動計画」を策定する。</p> <p>※策定時期：令和2年7月の予定</p> <p>※計画の策定については、農業者や農業者の組織する団体、地域住民が参画する「指定棚田地域振興協議会」において実施する。</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	374		

担当課	農 林 課	課長名	坂根 久喜	内線番号	1240
-----	-------	-----	-------	------	------

事業名	加佐地区農業・農村活性化戦略事業				
費目	款	農林水産業費	項	農業費	目 農業振興費
事業費	12,899 千円			予算書	178 頁
				事業区分	新規・拡大・ 継続

事業の目的	<p>度重なる台風被害や少子高齢化が進行する加佐地区において、主要産業である農業や豊かな自然環境を活かした“心豊かに住み続けられる加佐づくり”を目標とし、地域の農産物等の高付加価値化や農商工連携などによる農業の振興、空き家の活用・移住の促進を図るとともに、地域の魅力を高めていくための田舎体験・自然体験等の農村ビジネス、都市農村交流及び地域情報の発信等の事業に取り組み、加佐地区の農業・農村の活性化を推進する。</p>			
	事業の内容	<p>◆加佐地域農業農村活性化センター（水曜日休館）</p> <p>○「心豊かに住み続けられる加佐づくり」のための地域振興支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地場の農産物を使った農家レストランや加工品づくり等の6次産業化支援 ・周辺の自然環境や農業等を活かした田舎体験モデル事業の実施 ・田舎ぐらし等に関連したイベント開催や展示の実施 ・空き家の活用の働きかけ、移住・定住の相談・サポート ・加佐地域のさまざまな情報発信 (「あいあい加佐」：http://www.uenoke.com/) <p>○「攻めの農業」のための農業振興支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担い手農家への農地集積、農地の貸し借りに関する相談 ・集落営農組織等の担い手農家と市内飲食店や加工業者との農商工連携による販売ルート等の確保・推進 <p>(関連事業) 加佐地域大庄屋上野家施設整備事業費（2,530千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・センターが所在する当施設は平成17年の整備後15年が経過する。そうした中、一部で痛みがある母屋の茅葺屋根差し茅作業等、施設の改修工事を実施し長寿命化を図る。 		
財源内訳		区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	816	雑入(電力料等実費徴収金ほか)	102
	一般財源	12,083		
担当課	農林課	課長名	坂根 久喜	内線番号 1240

事業名	農村移住・交流促進事業				
費目	款	農林水産業費	項	農業費	目 農業振興費
事業費	15,046 千円			予算書	178 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的	農村地域では高齢化・人口減少によって自治会活動等の地域活動に支障が生じてきていることから、地域の担い手等の確保及び農村の活性化を図るため、空き家の提供の推進や地域での受け入れを支援するとともに、体験を通じた田舎暮らし希望者との交流や田舎の魅力を発信し、農村地域への移住・定住を推進する。			
事業内容	1. 移住促進住宅(空き家提供住宅)改修等補助 14,570千円 【補助対象】移住促進特別区域(加佐地区、大浦地区、池内地区)内の空き家であること ○移住者等への助成(住宅改修費) ・新規登録で入居された空き家1戸当たり @1,800千円(上限) ○空き家提供者への助成(空き家を提供するための準備経費) ・新規登録で入居された空き家1戸当たり @100千円 ○地域受入団体への助成(空き家提供者への働きかけや移住者が地域に溶け込むための支援経費) ・空き家への入居受け入れ毎に @10千円 ○移住者起業支援 ・移住者が店舗や事務所を開設し起業するための施設改修費助成(補助率2/3 補助額上限3,000千円) <p style="text-align: right;">ほか</p> 2. 田舎の魅力体感推進事業 204千円 ○都市部で開催する移住等のセミナーにおいて、地域の魅力や移住定住、新規就農、起業のための情報を発信する。 ○田舎体験ツアーの開催			
	3. 滞在型農林業体験実習施設(トレーラーハウス)の運営 272千円 ○農林業の体験実習や農村生活を通じた住民との交流等のための施設運営			

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	7,200	京都移住促進事業費補助金(1/2)	78
	地方債	-		
	その他	272	雑入(滞在型農林業体験実習施設運営経費)	102
	一般財源	7,574		

担当課	農林課	課長名	坂根 久喜	内線番号	1240
-----	-----	-----	-------	------	------

事業名	万願寺甘とう振興事業					
費目	款	農林水産業費	項	農業費	目	農業振興費
事業費	11,159 千円			予算書	180 頁	
				事業区分	新規・拡大・ 継続	

事業の目的	<p>京都府で初めて地理的表示（GI）保護制度に登録された『万願寺甘とう』のさらなる安定供給と消費拡大をはかり、本市農業者の農業経営の基盤となるため、生産と消費の両面から支援を行なう。 また、万願寺甘とうの特徴や低農薬等の安心・安全へのこだわり等をPRし、農産物の付加価値の向上を図る。</p>
	<p>■「万願寺甘とう」の生産拡大を図るための施設等の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ○パイプハウス整備支援 8,637千円 予定施設：4棟、うち溶液栽培ハウス：1棟 補助率：5/10 ○生産・流通改善整備支援 1,800千円 予定設備：ハウス用高直進性循環扇 900千円 遮熱資材 900千円 補助率：4.5/10 <p>■プロモーション活動経費 722千円 ・京野菜「万願寺甘とう」広報メディアの活用等</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	10,437	京野菜等生産加速化事業費補助金(4.5/10・5/10)	78
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	722		

担当課	農林課	課長名	坂根 久喜	内線番号	1240
-----	-----	-----	-------	------	------

令和2年度 主な事務事業調

No. 78

事業名	茶業振興対策事業					
費目	款	農林水産業費	項	農業費	目	農業振興費
事業費	5,100 千円			予算書	180 頁	
				事業区分	新規 拡大 継続	

事業の目的	舞鶴産のお茶は、全国茶品評会「かぶせ茶の部」において、平成24年から5年連続、また令和元年度にも産地賞を受賞している。京都宇治茶の原料生産地としてのポジションを維持しつつ、良質なお茶の産地としての認知度・ブランド力の向上を目指す。		
	<p>【舞鶴産のお茶PR事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■市広報板PR広告 50千円 <p>【茶業振興事業】 5,050千円</p> <p>事業主体：舞鶴茶生産組合</p> <ul style="list-style-type: none"> ■茶園の新植・改植 実施面積：40a 1,280千円 補助率：4/10 ■共同製茶等省力化推進事業 てん茶工場機械整備一式 3,320千円 補助率：4/10 ■全国茶品評会出品奨励金 出品茶1点につき30千円を交付 30千円×15点＝ 450千円 		

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	4,600	茶業振興対策事業費補助金(4/10)	78
	地方債	-		
	その他	-		
一般財源		500		

担当課	農林課	課長名	坂根 久喜	内線番号	1240
-----	-----	-----	-------	------	------

令和2年度 主な事務事業調

No. 79

事業名	集落営農法人経営力強化事業				
費目	款	農林水産業費	項	農業費	目 農業振興費
事業費	1,058 千円			予算書	180 頁
				事業区分	新規・拡大・継続

事業の目的	水稻を中心とした地域農業を担う集落営農組織について、後継者不足や米価の低迷などにより経営の悪化が懸念される中、持続可能な集落営農組織を育成するため、集落の農地を集積し作業効率の向上に取り組む集落営農組織の支援を行う。				
	事業の内容	交付対象 集落の農地を集積し、作業効率の向上に取り組む法人である集落営農組織 交付額 9千円/10a 交付要件 ・集落営農組織が新たに農地中間管理管理事業により借り受けた農地 ・「京力農場プラン」が作成又は見直された集落内の農地 など			
財源内訳		区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	
	国支出金	-			
	府支出金	1,058	集落営農法人経営力強化事業費補助金(定額)		78
	地方債	-			
	その他	-			
	一般財源	-			
担当課	農林課	課長名	坂根 久喜		内線番号 1240

事業名	基盤整備促進事業				
費目	款	農林水産業費	項	農業費	目 農地費
事業費	18,000 千円			予 算 書	182 頁
				事業区分	新規・拡大・ 継続

事業の目的	ほ場整備（区画整理）を実施することにより、営農労力の省力化、効率化、生産性の向上による農業経営基盤の確立を図るとともに、当該事業の実施により認定農業者等への農地集積を図る。			
	事業の内容	○農地中間管理機構関連農地整備事業 ※強力に農地集積と農業競争力の強化を図るため、全ての農地を農地中間管理機構に預け、80%以上を認定農業者・法人に貸し付けるとともに、販売額を20%以上向上するなどの条件のもと、国が地元負担分の補助率を引き上げ実施する事業。		
事業の内容		事業実施地区 泉源寺地区		
	・府営事業（市へ委託） 17,000千円 基本調査、事業計画策定 ※負担割合（国：府：市：地元、62.5：25：12.5：0） ●上記市負担分⇒府営土地改良事業費負担金（2,125千円）別途計上 ・市事業 1,000千円 換地基準・換地原案作成 ※負担割合（国：府：市：地元、62.5：20：17.5：0）			
財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	17,825	農地中間管理機構関連農地整備事業費補助金(82.5/100)、府営土地改良事業委託金	78・84
	地方債	-		
	その他	-		
一般財源		175		
担当課	農 林 課	課長名	坂根 久喜	内線番号 1240

令和2年度 主な事務事業調

No. 81

事業名	農村地域防災減災事業				
費目	款	農林水産業費	項	農業費	目 農地費
事業費	28,000 千円			予算書	182 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的	<p>農業用ため池は、受益者の高齢化や受益地の減少等の理由により、関係農家が減少し、維持管理に支障が出ている。地震や豪雨等による災害発生を未然に防止するため、下流域に住家や公共施設があり、利用されていない等の災害リスクが高い農業用ため池について廃止を含めた総合的な対策を実施する。</p>
事業の内容	<p>○農業用ため池の防災減災事業</p> <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ため池の廃止・安全対策へ向けた調査設計業務 2か所 [アワジ池(上安)、宮谷池(溝尻)] ・ため池安全対策工事 1か所 [奥ノ池(上安久)] ・ハザードマップ作成 2か所 [北谷池(万願寺)、堂奥池(桑飼下)]

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	28,000	農村地域防災減災事業費補助金(10/10)	78
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	-		

担当課	農 林 課	課長名	坂根 久喜	内線 番号	1240
-----	-------	-----	-------	----------	------

事業名	有害鳥獣被害防止対策事業				
費目	款	農林水産業費	項	林業費	目 林業振興費
事業費	51,738 千円			予 算 書	184 頁
				事業区分	新規・拡大・ 継続

事業の目的 事業の内容 の内容	捕獲に対する報償、担い手の育成、処理施設の円滑な運用等による捕獲の推進と有害鳥獣被害防止対策協議会による侵入防止柵の設置等によって防除を推進し被害の低減を図る。		
	1.	猟友会及び捕獲従事者育成支援事業	(2,705千円)
		<ul style="list-style-type: none"> ・猟友会の有害鳥獣捕獲活動に係るハンター保険・自動車保険の支援 ・狩猟者の担い手確保対策経費（狩猟登録及び猟銃等購入経費の支援） 	
	2.	捕獲事業・捕獲活動事業	(47,357千円)
		<ul style="list-style-type: none"> ・猟友会の有害鳥獣捕獲に対する出動・捕獲報償費 42,474千円 ・有害鳥獣駆除期間中の連絡調整や殺処分の立会等の従事者等経費 4,883千円 	
	3.	サル被害防止対策	(553千円)
	<ul style="list-style-type: none"> ・餌付けによる捕獲、追払い用火火支給による地域支援経費 		
4.	有害鳥獣被害防止対策協議会負担金	(145千円)	
	舞鶴市有害鳥獣被害防止対策協議会（関係機関や学識経験者で組織）の運営費負担金		
5.	中丹地域有害鳥獣処理施設一時保管庫管理経費	(858千円)	
6.	鳥獣撃退用具購入に対する支援	(120千円)	

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	17,670	野生鳥獣被害総合対策事業費補助金(1/2・定額)	78
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	34,068		

担当課	農 林 課	課長名	坂根 久喜	内線番号	1240
-----	-------	-----	-------	------	------

事業名	森林経営管理推進経費					
費目	款	農林水産業費	項	林業費	目	林業振興費
事業費	28,300 千円			予算書	184 頁	
				事業区分	新規・ 拡大 ・継続	

事業の目的	新たな森林経営管理制度において、林業施業地集積に取り組む地域に対し、集約化の前提となる意向調査や境界明確化を実施し、林業施業の促進を図ることで、地球温暖化対策や水源涵養などの森林の多面的機能の維持・森林資源の活用の推進を図る。				
	①林業施業地所有者に対する、意向調査の実施。 ②施業地集積に対する意向がまとまっている地域において境界明確化のための測量の実施。 ※森林整備のために国から譲与される森林環境譲与税（形式的には一般財源）を財源として実施する事業。（歳入予算は予算書24頁を参照。）				
事業の内容	(参考) 森林環境譲与税対象事業 33,300千円 内訳 { 森林経営管理推進経費 28,300千円 木質バイオマス活用促進事業費補助のうち 針葉樹残材搬出支援 3,000千円 (No. 84) 豊かな森を育てる基金積立金 (森林環境譲与税分) 2,000千円 }				
財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)		予算書
	国支出金	-			
	府支出金	-			
	地方債	-			
	その他	-			
	一般財源	28,300			
担当課	農林課	課長名	坂根 久喜	内線番号	1240

令和2年度 主な事務事業調

No. 84

事業名	木質バイオマス活用促進事業費補助				
費目	款	農林水産業費	項	林業費	目 林業振興費
事業費	4,200 千円			予算書	186 頁
				事業区分	新規・拡大・ 継続

事業の目的	間伐等の森林整備の際に生じる小径木や広葉樹など、従来は未利用となっていた木材の搬出を促進することにより、豪雨時の流木被害の軽減や水源涵養機能の回復など、安心安全のまちづくりを促進するとともに、森林資源の活用を推進する。			
	事業の内容	○針葉樹残材の搬出支援 3,000千円 800トン/年 @3,750円/トン ※財源：森林環境譲与税（形式的には一般財源）		
○林地残材（広葉樹）の搬出支援 1,200千円 400トン/年 @3,000円/トン ※財源：豊かな森を育てる府民税市町村交付金				
財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称（補助率等）	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	1,200	豊かな森を育てる府民税市町村交付金(定額)	80
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	3,000		
担当課	農林課	課長名	坂根 久喜	内線番号 1240

令和2年度 主な事務事業調

No. 85

事業名	林道改良事業				
費目	款	農林水産業費	項	林業費	目 林道管理費
事業費	22,000 千円			予算書	186 頁
				事業区分	新規・拡大・ 継続

事業の目的	<p>林道上漆原線においては、路面が急勾配のため豪雨時のたびに洗掘が生じており、日常管理に多大な経費を要する状態となっている。 利用者の安全確保と維持管理費を軽減するため、道路面の改良を行う。</p>				
	路線名	林道上漆原線 林道路面改良 L = 400m 事業費 22,000千円			
事業の内容					
財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書	
	国支出金	-			
	府支出金	-			
	地方債	22,000	辺地債	104	
	その他	-			
	一般財源	-			
担当課	農林課	課長名	坂根 久喜	内線番号	1240

令和2年度 主な事務事業調

No. 86

事業名	漁業担い手育成支援事業					
費目	款	農林水産業費	項	水産業費	目	水産業振興費
事業費	3,460 千円			予算書	188 頁	
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>	

事業の目的	新たな漁業の担い手の確保や活力ある漁業や漁村を実現するため、若手・中堅漁業者の育成、新規漁業者の漁船等の取得、更には漁村における就業、定住を支援する。			
	○「海の民学舎」運営協議会負担金	495千円		
	○漁船等リース事業費補助金	1,000千円		
	漁船1隻			
	補助率：1/3以内			
	○漁村移住者受入促進事業費補助金	1,935千円		
	・移住者への助成（空家改修費）	1,800千円		
	〃（空家購入等資金金利補助）	25千円		
	・空き家提供者への助成	100千円		
	・受入自治会への助成	10千円		
	○水産技術研修事業費補助金	30千円		
	京都府漁業士会の活動経費への助成			
	補助率：1/2以内			

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	962	京都移住促進事業費補助金(1/2)	80
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	2,498		

担当課	水産課	課長名	中井 哲也	内線番号	1210
-----	-----	-----	-------	------	------

令和2年度 主な事務事業調

No. 87

事業名	共同利用施設設置事業費補助					
費目	款	農林水産業費	項	水産業費	目	水産業振興費
事業費	75 千円			予算書	188 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的	<p>小型漁船のメンテナンスを行うための漁船上架施設を整備することにより、作業の安全性の向上と省力化を図る。</p>
事業の内容	<p>○共同利用施設設置事業として下記のものに補助</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漁船上架施設用電動ウインチ一式を整備するもの 西大浦漁港（大丹生地区） 事業費 835千円 補助対象事業費 759千円 補助率 1/10以内 <p>○事業主体 京都府漁業協同組合</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	75		

担当課	水産課	課長名	中井 哲也	内線番号	1210
-----	-----	-----	-------	------	------

事業名	漁村再生交付金事業				
費目	款	農林水産業費	項	水産業費	目 漁港管理費
事業費	71,300 千円			予算書	190 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的	成生漁港の地先海面を埋立て、地区の基幹漁業である大型定置網漁業に不足している漁具の保管修理施設用地を整備し、網替えや網干し、修理作業の効率化と省力化を図る。			
事業の内容	○漁具保管修理施設用地の造成 A = 719 m ² ○物揚場の整備 L = 39.5 m ○護岸の整備 L = 23.4 m			
	※全体事業概要 ○事業期間：平成29年度～令和2年度（4カ年） ○整備内容：漁具保管修理施設用地造成 A = 719 m ² 物揚場 L = 39.5 m 護岸 L = 34.0 m			

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
		国支出金	-	
	府支出金	45,333	漁村再生交付金事業費補助金(2/3)	80
	地方債	22,400	辺地債	104
	その他	3,565	漁村再生交付金事業費分担金	52
	一般財源	2		

担当課	水産課	課長名	中井 哲也	内線番号	1210
-----	-----	-----	-------	------	------

事業名	漁港海岸保全対策事業				
費目	款	農林水産業費	項	水産業費	目 漁港管理費
事業費	81,600 千円			予 算 書	190 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的	<p>舞鶴市管理の海岸において、台風や冬季風浪による波浪から海岸を防護し、越波による砂浜の侵食や背後住家を保全する。 また、海岸や漁港に漂流・漂着するごみの回収・処分を行い、海洋環境や優れた景観を維持・保全することによって、観光や漁業など海岸・漁港の利用者に快適な環境を提供する。</p>
事業の内容	<p>○竜宮浜漁港海岸保全対策事業 76,100千円 ・三浜地区：2号離岸堤の嵩上げ L=35m 消波ブロックの製作・設置 ・小橋地区：かごマットの製作設置他 L=6m</p> <p>○海岸漂着物の回収・処分 5,500千円 ・漁港海岸(野原、竜宮浜、瀬崎)及び漁港の漂流・漂着ごみの回収・処分</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
財源内訳	国支出金	35,000	農山漁村地域整備交付金(1/2)	66
	府支出金	15,166	海岸保全施設整備事業費補助金(1/6) 海岸漂着物等地域対策推進事業補助金(7/10)	80
	地方債	22,100	水産業債	104
	その他	2,277	海岸保全施設整備事業費分担金	52
	一般財源	7,057		

担当課	水産課	課長名	中井 哲也	内線番号	1210
-----	-----	-----	-------	------	------

事業名	舞鶴漁港整備事業費負担金				
費目	款	農林水産業費	項	水産業費	目 漁港管理費
事業費	28,000 千円			予算書	190 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的
 京都府が事業主体として行う舞鶴漁港の整備事業について、舞鶴市が事業費の一部を負担し、京都府との連携のもと事業の促進を図る。

事業の内容
 ○舞鶴漁港整備事業費負担金（負担率20%）
 ・漁港機能保全事業 140,000千円
 伊佐津川泊地 浚渫工事

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	25,200	水産業債	104
	その他	-		
	一般財源	2,800		

担当課	水産課	課長名	中井 哲也	内線番号	1210
-----	-----	-----	-------	------	------

令和2年度 主な事務事業調

No. 91

事業名	大河ドラマ活用まちなか回遊事業					
費目	款	商工費	項	商工費	目	観光振興費
事業費	8,500 千円			予 算 書	192 頁	
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>	

事業の目的	<p>NHK大河ドラマ「麒麟がくる」の放送を契機に、主人公 明智光秀の盟友であった細川幽斎が隠居城として築城した田辺城跡及びゆかりの地、田辺籠城や古今伝授のエピソード、城下町である西地区のまちなみ、吉原地区などの歴史文化の素材を活かし、観光誘客を図るとともに、市民の歴史的理解を深め、地元に対する誇りと愛着心の醸成を目指す。</p>
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ○まちなか回遊 <ul style="list-style-type: none"> ・回遊拠点（彰古館）における展示 ・スタンプラリーの実施等 ○田辺城まつり他集客イベント実施 （NHK京都放送局と連携したイベントなど） ○大河ドラマ「麒麟がくる」推進協議会負担金

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
		国支出金	3,625	地方創生推進交付金(1/2)
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	4,875		

担当課	観光振興 課	課長名	小畑 真奈美	内線番号	1261
-----	--------	-----	--------	------	------

令和2年度 主な事務事業調

No. 92

事業名	グループ観光促進事業					
費目	款	商工費	項	商工費	目	観光振興費
事業費	3,000 千円			予 算 書	192 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的	<p>観光誘客促進のため、本市の「歴史」と「食」の連携により滞在時間を延長し観光消費の拡大に努め、地域経済の活性化を目指す。</p>
	<p>○グループ来訪者の誘致</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループ来訪者インセンティブ補助 旅行会社が扱う20名以上のバス旅行で、引揚記念館及び赤れんが博物館を訪れ、市内で食事（又は宿泊）をとった団体、バス1台に対し支援を行う (先着200台を予定) ・団体ツアー誘致プロモーション 旅行会社が企画する団体ツアーの募集に対し、記事掲載費用を支援するもの (5ツアー程度を予定)

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
		国支出金	-	
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	3,000	引揚記念館入館料、赤れんが博物館入館料	56
	一般財源	-		

担当課	観光振興	課	課長名	小畑 真奈美	内線番号	1261
-----	------	---	-----	--------	------	------

事業名	京都舞鶴港クルーズ推進事業				
費目	款	商工費	項	商工費	目 観光振興費
事業費	17,566 千円			予算書	192 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的	<p>2020年の京都舞鶴港へのクルーズ客船の寄港は、世界で最も有名な客船「クイーン・エリザベス」の初寄港を予定しており、京都舞鶴港から乗下船できる「日本海周遊クルーズ」も5年目を迎える。今後も、船社からも乗客からも“選ばれる港”となるためには、更なる「積極的なクルーズ客船誘致」と「乗客の誘客」活動が不可欠であり、戦略的なプロモーション活動を展開する。</p> <p>併せて、京都舞鶴港を訪れる乗客に対し、多言語対応可能な観光案内所の設置やシャトルバスの運行等を通して、まちなかへの誘導を促進し、クルーズ客船の入港を契機とした地域消費の拡大を目指す。</p>				
	事業の内容	<p>(1) クルーズ客船誘致活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・船社・代理店への訪問、他港との連携 ・クルーズ協議会、セミナー等参加 <p>(2) 乗客の誘客活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「舞鶴ドライブ&クルーズ」のPR ・乗船前・下船後観光のPR 等 <p>(3) クルーズ客船の寄港受入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光案内の実施 まち歩きマップ等の作成、観光施設や飲食店等との連携 ・おもてなしイベントの実施 入・出港パフォーマンス、日本文化の体験、クルーズサポーターとの連携等 ・シャトルバスの運行 			
財源内訳		区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	3,445	地方創生推進交付金(1/2)	66	
	府支出金	-			
	地方債	-			
	その他	-			
	一般財源	14,121			
担当課	観光商業課 みなと振興・国際交流課		課長名	小畑真奈美 小島 宏	内線 1260 番号 1250

事業名	海の京都DMO負担金					
費目	款	商工費	項	商工費	目	観光振興費
事業費	15,497 千円			予 算 書	192	頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>	

事業の目的	<p>府北部5市2町をエリアとする「海の京都観光圏」において、海の京都DMOとともにブランド観光地域を目指す。</p> <p>海の京都DMOにおいては、インバウンド対応の推進、マーケティング調査、広域プロモーション、着地型旅行商品の造成及び販売促進、産業文化遺産を活用した産業観光の推進等を進める。</p>
事業の内容	<p>○海の京都DMO負担金</p> <ul style="list-style-type: none"> 海の京都DMOの取組み事業 インバウンド対応推進事業 マーケティング調査事業 情報発信・プロモーション事業 着地型旅行商品の造成、販売促進事業 特産品のブランド化・販売促進事業 ほか

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	5,541	地方創生推進交付金(1/2)	66
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
一般財源		9,956		

担当課	観光振興 課	課長名	小畑 真奈美	内線番号	1261
-----	--------	-----	--------	------	------

令和2年度 主な事務事業調

No. 95

事業名	企業誘致実現プロジェクト事業					
費目	款	商工費	項	商工費	目	商工振興費
事業費	141,663 千円			予 算 書	192 頁	
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>	

事業の目的	本市の地域経済の活性化を図るため、新規誘致とともに、既存の市内立地企業の新增設など発展的な事業を積極的に支援する。				
	事業の内容	①働く場の創出企業立地促進補助 (121,070千円) 企業立地補助金・・・3件 (108,470千円) 働く場の創出補助金・・・7件 (12,600千円) ②企業立地経営円滑化補助 (18,170千円) 大口水道使用企業に対する水道料金の一部補助 ③企業誘致推進対策事業 (2,423千円) 新たな企業誘致のための情報収集、個別企業訪問の推進 等			
財源内訳		区 分	金額(千円)	歳入名称 (補助率等)	
	国支出金	-			
	府支出金	15,300	きょうと地域連携交付金 (1/2)		80
	地方債	-			
	その他	-			
	一般財源	126,363			
担当課 産業創造・雇用促進 課			課長名	松岡 幸治	内線番号 1212

事業名	新たな地域消費創造事業					
費目	款	商工費	項	商工費	目	商工振興費
事業費	7,500 千円			予算書	194	頁
				事業区分	新規・拡大・ 継続	

事業の目的	<p>舞鶴商工会議所や金融機関等と連携し、新規創業の促進、活力ある事業者の育成や個店の魅力創出に積極的に支援を行うことで、新たな地域消費を生み出し、商業によるまちなかの賑わい創出、まちの安定的経済成長を図る。</p>
事業の内容	<p><事業内容></p> <p>①まいづる「逸品」創造促進事業 「売れるものづくり」と「売る力を育てる」ため、アドバイザーによる指導助言や事業者マッチングを実施 個店や商品の魅力PR及び地域の魅力情報発信</p> <p>②創業おうえん奨励金 日本政策公庫、北都信金の開業資金融資を受け創業する者に対し奨励金を交付（補助率 開業借入資金1.2%、3.0%）</p> <p>③がんばる事業者応援事業 産官金が連携し、一体的な伴走型支援体制を構築する中で新規創業の促進や活力ある事業者の育成、さらには、生産性の向上を図るがんばる事業者の取り組みを支援</p> <p>④商店街出店事業費補助金 商店街の賑わいづくりのため、新規出店に係る費用を補助 ・店舗改修費用、設備・備品購入、広告宣伝費ほか (補助率：1/2 600千円限度)</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	7,500		

担当課	産業創造・雇用促進 課	課長名	松岡 幸治	内線番号	1212
-----	-------------	-----	-------	------	------

令和2年度 主な事務事業調

No. 97

事業名	中小企業融資制度保証料補給金 中小企業融資制度貸付金				
費目	款	商工費	項	商工費	目 商工振興費
事業費	512,457 千円			予 算 書	194 頁
				事業区分	新規・拡大・ 継続

事業の目的	<p>市内中小企業の資金繰りの円滑化を図り、経営の安定化、事業展開等を促進するため、市独自の中小企業融資事業を実施する。 また、依然として厳しい経営環境にある市内中小企業の資金繰り負担を軽減し、経営改善等を図るため、融資期間を最長10年とする「中小企業経営改善特別融資（舞十年）」を継続実施するとともに、環境対策設備資金である「中小企業地球環境対策特別融資（舞グリーン）」も継続し、市内中小企業の省エネ対策、環境経営の取り組みを促進する。</p>			
事業の内容	<p><主な実施制度概要> (1) 中小企業経営改善特別融資（舞十年） 融資期間：10年以内（基本制度：8年以内） 融資利率：年1.7%、融資限度額：1,500万円 資金使途：運転資金、保証料補給：2分の1 (2) 中小企業地球環境対策特別融資（舞グリーン） 融資期間：10年以内 融資利率：年1.6%、融資限度額：2,000万円 資金使途：環境への負荷低減を図るための設備導入資金 保証料補給：2分の1 <事業費内訳> (1) 中小企業融資制度貸付金 500,000千円 (2) 中小企業融資制度保証料補給金 12,457千円</p>			
財源内訳	区 分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	500,000	中小企業融資制度貸付金収入	100
一般財源	12,457			
担当課	産業創造・雇用促進 課	課長名	松岡 幸治	内線番号 1212

令和2年度 主な事務事業調

No. 98

事業名	国際交流活動推進事業				
費目	款	商工費	項	商工費	目 貿易振興費
事業費	14,460 千円			予 算 書	194 頁
				事業区分	新規・ 拡大 ・継続

事業目的	<p>姉妹・友好都市であるロシア・ナホトカ市、中国・大連市、英国・ポーツマス市をはじめ、東アジア諸都市との、みなと・観光・文化・産業など幅広い分野において、実り多い交流となるよう戦略的に施策を進めるとともに、2020東京五輪ホストタウンとして受け入れるウズベキスタン共和国への理解促進や同国リシタン地方と交換した覚書における人的交流の促進に向けた取り組みを進める。</p>
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 国際交流員の配置 2. 各種代表団の派遣・受入 3. ウズベキスタン農業技術協力【新規】 4. 大連市との青少年交流 5. ナホトカ市との青少年交流 6. 浦項市との青少年交流 7. 国際交流活動年次報告書の発行

財源内訳	区 分	金 額(千円)	歳 入 名 称 (補 助 率 等)	予 算 書
	国 支 出 金	-		
	府 支 出 金	4,900	きょうと地域連携交付金 (1/2)	80
	地 方 債	-		
	そ の 他	-		
	一 般 財 源	9,560		

担当課	みなと振興・国際交流課	課長名	小島 宏	内線番号	1250
-----	-------------	-----	------	------	------

事業名	京都舞鶴港日本海側拠点機能推進事業					
費目	款	商工費	項	商工費	目	貿易振興費
事業費	32,600 千円			予算書	194 頁	
				事業区分	新規・ 拡大 ・継続	

事業の目的	日本海側拠点港としての機能である国際海上コンテナ、国際フェリー・国際RORO船、外航クルーズについて、目標の早期実現に向け、国・府・近隣市や関係団体等と連携し、名実ともに京都舞鶴港が日本海側の拠点港として確立されるよう、利用促進に取り組む。			
	事業の内容	◆国際フェリー航路の活性化【新規】 ・日韓露を結ぶ国際フェリーの新規就航に伴う航路活性化支援		
◆国際クルーズの誘致 ・小樽港、伏木富山港、境港、秋田港との連携による「環日本海クルーズ推進協議会」への参画 ・「京都舞鶴港クルーズ誘致協議会」によるクルーズ船の誘致 ・旅行社等と連携した寄港地観光ルートの開発				
財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	13,000	きょうと地域連携交付金(1/2)	80
	地方債	-		
	その他	-		
一般財源		19,600		
担当課, みなと振興・国際交流課			課長名	小島 宏
			内線番号	1250

事業名	京都舞鶴港振興会等補助					
費目	款	商工費	項	商工費	目	貿易振興費
事業費	64,362 千円			予 算 書	194 頁	
				事業区分	新規・拡大 <u>継続</u>	

事業の目的	日本海側の拠点港である京都舞鶴港を関西経済圏における日本海側の物流拠点とするため、積極的なポートセールス、セミナー等でのPR活動、東アジア諸国等との経済交流による創貨活動など、総合的な貿易振興策を講じる。				
	事業の内容	京都舞鶴港の一層の貿易振興を図るため、航路の活性化や集荷対策等を積極的に推進する。			
事業の内容		<ul style="list-style-type: none"> ・コンテナ航路利用要請等のポートセールス ・セミナー開催や展示会出展等のPR活動 ・貿易情報の収集及び調査 ・東アジア諸国等との友好・経済交流の促進 ・航路の拡充およびトライアル利用の促進 ・コンテナ貨物等に対するインセンティブ補助 			
	財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	
国支出金		-			
府支出金		-			
地方債		-			
その他		-			
	一般財源	64,362			
担当課		みなと振興・国際交流課		課長名	小島 宏
				内線番号	1250

令和2年度 主な事務事業調

No. 101

事業名	道路舗装修繕事業・道路施設修繕事業				
費目	款	土木費	項	道路橋りょう費	目 道路維持費
事業費	59,400 千円			予算書	200 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的	生活基盤となる道路施設の維持管理に努め、車両や歩行者等の安全な通行を確保し、安心して暮らせるまちづくりを推進する。			
	事業の内容			
財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	59,400		
担当課	土木課	課長名	大岡 正之	内線番号 2350

令和2年度 主な事務事業調

No. 102

事業名	道路除雪対策事業				
費目	款	土木費	項	道路橋りょう費	目 道路維持費
事業費	58,140 千円			予算書	200 頁
				事業区分	新規・拡大・ 継続

事業の目的	「舞鶴市道路除雪計画」に基づき、バス路線や幹線道路等の除雪及び凍結防止剤の散布を実施し、冬季における安全で円滑な交通の確保を図る。			
	事業の内容			
財源内訳	【対象地域】			
	市内全域			
	○除雪作業	<ul style="list-style-type: none"> ・大型除雪機によるバス路線を中心とした幹線市道等の除雪業務委託 ・小型除雪機の配備による周辺部の生活道路の除雪作業支援 		
	○凍結防止剤散布	<ul style="list-style-type: none"> ・凍結防止剤散布機による凍結防止業務委託 		
	○除雪機増設	<ul style="list-style-type: none"> ・大型除雪機 7t車1台 		
	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	
国支出金	6,279	社会資本整備総合交付金(2/3) 除雪作業事務委託金		66・70
府支出金	-			
地方債	10,000	辺地債		104
その他	468	雑入(除雪機賃料)		102
一般財源	41,393			
担当課	土木課	課長名	大岡 正之	内線番号 2350

令和2年度 主な事務事業調

No. 103

事業名	交通安全推進事業					
費目	款	土木費	項	道路橋りょう費	目	道路新設改良費
事業費	81,450 千円			予算書	202 頁	
				事業区分	新規・拡大・ 継続	

事業の目的	<p>子供、高齢者などの交通弱者や自転車が、安全で安心して通行できる道路整備を進め、快適で安全・安心なまちづくりを推進する。</p>
事業の内容	<p>○歩道の整備や交差点改良等を推進 [対象路線] ・吉井線（上安） 交差点改良</p> <p>○ゾーン30など面的な交通安全対策の実施 [対象地区] ・桃山地区 速度抑制対策の実施</p> <p>○ガードレール、区画線、道路照明など道路安全施設を設置 ・市内全域</p>

区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書	
財源内訳	国支出金	37,950	社会資本整備総合交付金(5.5/10) 交通安全対策補助金(5.5/10)	66
	府支出金	-		
地方債	34,500	道路橋りょう債	104	
その他	-			
一般財源	9,000			

担当課	土木課	課長名	大岡 正之	内線番号	2350
-----	-----	-----	-------	------	------

令和2年度 主な事務事業調

No. 104

事業名	幹線道路整備事業				
費目	款	土木費	項	道路橋りょう費	目 道路新設改良費
事業費	617,100 千円			予 算 書	202 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的	国道や府道を補完する幹線市道の整備を進め、本市の経済の活性化及び交通の円滑化と安全性の向上を図る。			
	[対象路線] ・和泉通線（森本町） 街路新設 ・引土境谷線（伊佐津、境谷） 拡幅改良			
事業の内容	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	317,900	社会資本整備総合交付金(5.5/10)	66
	府支出金	-		
	地方債	288,700	道路橋りょう債	104
	その他	10,000	都市開発推進基金繰入金	92
	一般財源	500		
担当課	土木課	課長名	大岡 正之	内線番号 2350

令和2年度 主な事務事業調

No. 105

事業名	地域間連絡道路整備事業					
費目	款	土木費	項	道路橋りょう費	目	道路新設改良費
事業費	69,400 千円			予 算 書	202 頁	
				事業区分	新規・拡大・ 継続	

事業の目的	<p>周辺地域と市街地等を結ぶ道路の整備を推進し、地域の振興や、定住環境の向上を図る。</p>
事業の内容	<p>[対象路線]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松尾杉山登尾線（杉山）部分改良 【PAZ原発避難路整備】 ・別所岸谷線（上根）法面对策 ・白滝線（白滝）部分改良 他

財源内訳	区 分	金 額(千円)	歳 入 名 称 (補 助 率 等)	予 算 書
	国 支 出 金	4,000	社会資本整備総合交付金 (1/2)	66
	府 支 出 金	-		
	地 方 債	65,400	道路橋りょう債、辺地債	104
	そ の 他	-		
一 般 財 源	-			

担当課	土 木 課	課長名	大岡 正之	内線 番号	2350
-----	-------	-----	-------	----------	------

令和2年度 主な事務事業調

No. 106

事業名	防衛施設周辺整備事業				
費目	款	土木費	項	道路橋りょう費	目 道路新設改良費
事業費	5,000 千円			予算書	202 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的	防衛省の交付金を活用して、狭隘道路の改良や歩道の整備などを行い、安全、安心に暮らせるまちづくりを推進する。
事業の内容	[対象路線] ・男子校下通線(余部上) 歩道改良

区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
国支出金	4,000	特定防衛施設周辺整備調整交付金(定額)	66
府支出金	-		
地方債	-		
その他	-		
一般財源	1,000		

担当課	土木課	課長名	大岡 正之	内線番号	2350
-----	-----	-----	-------	------	------

事業名	東西市街地の浸水対策事業について〔概要版〕		
費目	一般会計（土木費）及び下水道事業会計		
事業費	644,950 千円	予算書	— 頁
		事業区分	新規・拡大・継続

事業の目的	東西市街地の浸水対策事業として、浸水被害の軽減を図る事を目的に、総合的な治水対策を実施し、安心・安全なまちづくりを推進する。		
	事業の内容	≪雨水の処理対策：下水道事業会計・600,000千円≫No.148 ◆西地区浸水対策事業（ポンプ場整備事業） 京都府の高野川整備事業と連携し、内水排除ポンプを整備し浸水被害の軽減を図る。 ◆東地区浸水対策事業 令和元年度に策定した基本計画を踏まえ、浸水被害が多い区域の事業計画を策定	
内容		≪市街地の浸水対策：一般会計・14,950千円≫No.111 ◆逆流防止施設設置工事 市街地への外水の浸入を防ぐため、河川・水路等にある排水口に逆流防止弁を設置する。 ◆宅地嵩上げ助成制度 西市街地(浸水エリア)において、住宅等の地盤の嵩上げを行う者に対して、その費用の一部を助成することで、浸水被害の軽減を図る。 ◆雨水貯留施設（マイクロ呑龍）補助制度 西浸水対策事業区域において、個人で設置する雨水貯留施設費用の一部を補助する。 ◆排水ポンプ車維持管理 排水作業に備えるための市所有排水ポンプ車維持管理経費。	
		≪道路の浸水対策：一般会計・30,000千円≫No.108 ◆道路浸水対策事業 豪雨時などに発生する道路冠水を解消するため、排水施設等の整備を実施し、通行の安全を確保する。	
担当課	下水道整備 土木	課	課長名 大草 修 東山 直 大岡 正之 内線番号 2220 2231 2350

令和2年度 主な事務事業調

No. 108

事業名	道路浸水対策事業				
費目	款	土木費	項	道路橋りょう費	目 道路新設改良費
事業費	30,000 千円			予算書	202 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的	豪雨時などに発生する道路冠水を解消するため、排水施設等の整備を実施し、通行の安全を確保する。			
	[対象路線] ・堀上竹屋町線（寺内） 冠水対策			
事業の内容	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	15,000	社会資本整備総合交付金(1/2)	66
	府支出金	-		
	地方債	15,000	道路橋りょう債	104
	その他	-		
	一般財源	-		
担当課	土木課	課長名	大岡 正之	内線番号 2350

令和2年度 主な事務事業調

No. 109

事業名	道路施設長寿命化事業				
費目	款	土木費	項	道路橋りょう費	目 道路新設改良費
事業費	37,500 千円			予算書	202 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的	道路施設の長寿命化修繕計画に基づく点検や修繕工事を実施し、将来にわたるトータルコストの縮減や平準化を図る。			
	<ul style="list-style-type: none"> ○トンネル長寿命化修繕計画による修繕 千歳トンネル照明施設更新 他 ○舗装長寿命化修繕計画策定 			
事業の内容	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	19,800	社会資本整備総合交付金(5.5/10) 道路メンテナンス事業補助金(5.5/10)	66
	府支出金	-		
	地方債	15,000	道路橋りょう債	104
	その他	2,000	都市開発推進基金繰入金	92
	一般財源	700		
担当課	土木課	課長名	大岡 正之	内線番号 2350

事業名	橋りょう長寿命化事業					
費目	款	土木費	項	道路橋りょう費	目	橋りょう費
事業費	86,570 千円			予算書	202 頁	
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>	

事業の目的	<p>橋りょう長寿命化修繕計画に基づく点検や修繕工事を実施し、将来にわたるトータルコストの縮減や平準化を図る。</p>
事業の内容	<p>○橋りょう長寿命化修繕計画に基づく点検及び修繕 (点検) 171橋 (修繕) 桜橋 他</p> <p>○舞鶴高専との共同研究等</p>

財源内訳	区 分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	42,900	道路メンテナンス事業補助金(5.5/10)	66
	府支出金	-		
	地方債	25,700	道路橋りょう債	104
	その他	17,000	都市開発推進基金繰入金	92
	一般財源	970		

担当課	土木課	課長名	大岡 正之	内線番号	2350
-----	-----	-----	-------	------	------

令和2年度 主な事務事業調

No. 111

事業名	浸水対策事業				
費目	款	土木費	項	河川費	目 河川総務費
事業費	14,950 千円			予算書	204 頁
				事業区分	新規・拡大・ 継続

事業の目的	<p>本事業は市街地の浸水対策事業として、浸水被害の軽減を図る事を目的に総合的な治水対策を実施し、安心・安全なまちづくりを推進する。</p>			
	事業の内容	<p>◆逆流防止施設設置工事 ○市街地内への外水浸入を防ぐため、河川・水路等にある排水口に逆流防止弁を設置する。</p> <p>◆宅地嵩上げ助成制度 ○西市街地（浸水エリア）において、住宅等の地盤の嵩上げを行う者に対して、その費用の一部を助成することにより、浸水被害の軽減を図り、安心・安全で災害に強いまちづくりを推進する。</p> <p>◆雨水貯留施設（マイクロ呑龍）補助制度 ○西浸水対策事業区域において、個人で設置する雨水貯留施設費用の一部を補助することにより、雨水流出抑制と良好な水環境の再生を図る。</p> <p>◆排水ポンプ車維持管理 ○排水作業に備えて、市所有の排水ポンプ車の維持管理を行う。</p>		
財源内訳		区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)
	国支出金	50	社会資本整備総合交付金(1/3)	66
	府支出金	1,050	きょうと地域連携交付金(1/2) 雨水貯留施設設置事業費補助金(1/3)	80
	地方債	12,000	河川債	104
	その他	-		
	一般財源	1,850		
担当課	下水道整備 土木課	課長名	大草 修 東山 直 大岡 正之	内線 番号 2220 2231 2350

令和2年度 主な事務事業調

No. 112

事業名	河川整備事業				
費目	款	土木費	項	河川費	目 河川総務費
事業費	57,500 千円			予算書	204 頁
				事業区分	新規・拡大・ 継続

事業の目的	浸水被害を引き起こしている箇所での河川整備を行い、安全で災害に強いまちづくりを推進する。			
	<p>[対象地域]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京田川（京田） 河川整備 ・熊谷水路（真壁） 水路改修 他 			
事業の内容	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	45,000	河川債	104
	その他	12,000	都市開発推進基金繰入金	92
	一般財源	500		
担当課	土木課	課長名	大岡 正之	内線番号 2350

令和2年度 主な事務事業調

No. 113

事業名	由良川水防災対策促進事業					
費目	款	土木費	項	河川費	目	河川総務費
事業費	7,750 千円			予算書	204 頁	
				事業区分	新規・拡大・ 継続	

事業の目的	由良川水防災事業の効果を発揮させるため、水害時の内水をスムーズに排出させるための水路整備を実施し、安全・安心な生活環境づくりを推進する。					
	事業の内容					
財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)			予算書
	国支出金	-				
	府支出金	-				
	地方債	6,000	河川債			104
	その他	-				
	一般財源	1,750				
担当課 国・府事業推進 課			課長名 白木 治彦		内線番号 3441	

令和2年度 主な事務事業調

No. 114

事業名	急傾斜対策等促進事業費負担金				
費目	款	土木費	項	河川費	目 河川総務費
事業費	14,000 千円			予 算 書	204 頁
				事業区分	新規・拡大・ 継続

事業の目的	市民の生命と財産を守るため、京都府が行う急傾斜地崩壊対策事業について、舞鶴市が事業費の一部を負担し、京都府との連携のもと、着実な事業の整備促進を図る。			
	事業の内容	○急傾斜地崩壊対策等事業費負担金 [負担額] 8,000千円 [実施地区] 志高 2,000千円 (負担率10%) 大波下 4,000千円 (負担率5%) 八反田南 1,000千円 (負担率10%) 上安久 1,000千円 (負担率10%)		
財源内訳		○災害関連緊急土砂対策 (急傾斜) [負担額] 6,000千円 [実施地区] 大丹生 6,000千円 (負担率20%)		
	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
国支出金	-			
府支出金	-			
地方債	14,000	河川債		104
その他	-			
一般財源	-			
担当課	国・府事業推進課	課長名	白木 治彦	内線番号 3441

令和2年度 主な事務事業調

No. 115

事業名	京都舞鶴港整備事業費負担金					
費目	款	土木費	項	港湾費	目	港湾対策費
事業費	2,000 千円			予算書	206 頁	
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>	

事業の目的	<p>京都舞鶴港の物流機能向上のため、多目的国際ターミナルとなる舞鶴国際ふ頭、臨港道路等の早期整備を国及び京都府と緊密に連携しながら促進する。</p>
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> 臨港道路和田下福井線の整備促進

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	2,000	港湾債	104
	その他	-		
	一般財源	-		

担当課	みなと振興・国際交流課	課長名	小島 宏	内線番号	1250
-----	-------------	-----	------	------	------

令和2年度 主な事務事業調

No. 116

事業名	まちづくり推進事業				
費目	款	土木費	項	都市計画費	目 都市計画総務費
事業費	42,200 千円			予 算 書	208 頁
				事業区分	新規・拡大・継続

事業の目的	歴史・景観等の地域資源を活かした魅力あるまちづくりを推進する。			
	事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ○まちなか活性化事業費（補助事業） 35,700千円 田辺城趾北側整備工事 ○まちなか活性化事業費（単独事業） 4,000千円 八島公園広場整備工事ほか ○伝統的建造物群保存対策事業費 2,500千円 調査に係る費用等 		
財源内訳		区 分	金 額(千円)	歳 入 名 称 (補 助 率 等)
	国支出金	16,550	国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金 (1/2) 都市構造再編集集中支援事業交付金 (4.5/10)	66
	府支出金	-		
	地方債	20,400	都市計画債	104
	その他	-		
	一般財源	5,250		
担当課	都市計画	課	課長名 吉田 章洋	内線番号 2320

令和2年度 主な事務事業調

No. 117

事業名	駐輪場整備事業				
費目	款	土木費	項	都市計画費	目 都市計画総務費
事業費	6,000 千円			予算書	208 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的	田辺城趾を核とする「歴史のみちづくり」「田辺城趾北側」整備と併せて、玄関口であるJR西舞鶴駅に併設している駐輪場を整備することにより、駅周辺の環境整備を図る。			
	<ul style="list-style-type: none"> 西舞鶴駅西駐輪場施設整備 (350台) (屋根付き駐輪施設整備) 			
財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	3,000	都市構造再編集集中支援事業交付金(1/2)	66
	府支出金	-		
	地方債	3,000	都市計画債	104
	その他	-		
	一般財源	-		
担当課	土木課	課長名	大岡 正之	内線番号 2350

令和2年度 主な事務事業調

No. 118

事業名	都市計画基礎調査等事業				
費目	款	土木費	項	都市計画費	目 都市計画総務費
事業費	2,100 千円			予算書	208 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的	<p>人口減少・少子高齢化等の社会情勢の変化が著しい中においても、利便性が高く効率的で活力ある持続可能な都市構造への転換を図る舞鶴版コンパクトシティの形成に向けた取り組みを進める。</p>
事業の内容	<p>○都市計画制度の見直し 舞鶴市都市計画制度区域区分の見直し基準に基づき、区域区分の変更を行う。</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	2,100		

担当課	都市計画	課	課長名	吉田 章洋	内線番号	2320
-----	------	---	-----	-------	------	------

事業名	まちなかエリア定住促進事業補助				
費目	款	土木費	項	都市計画費	目 都市計画総務費
事業費	1,100 千円			予算書	208 頁
				事業区分	新規・拡大・ 継続

事業の目的	まちなかへの居住を誘導するため、空き家を活用した定住を促進する。																												
	立地適正化計画に基づく、居住誘導区域内で、空き家情報バンク制度を通じて空き家を購入もしくは賃借する者が実施する空き家住宅の改修費用に対し、その費用の一部を助成する。また、空き家情報バンク制度の空き家提供者に対して、契約成立時に家財道具等撤去費用を補助する。																												
事業内容	1. まちなかエリア定住促進空き家再生事業 (600千円)																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">補助対象者の区分</th> <th colspan="2">補助率 (対象は住宅改修費)</th> <th>限度額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">空き家の売買又は賃貸借の契約をした時点の住所が居住誘導区域外の市内である者</td> <td rowspan="2">空き家に65歳以上の者が一人以上居住する場合</td> <td>購入の場合</td> <td rowspan="2">2分の1以内</td> <td>60万円</td> </tr> <tr> <td>賃借の場合</td> <td>36万円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">上記以外の者</td> <td rowspan="2"></td> <td>購入の場合</td> <td rowspan="2">4分の1以内</td> <td>30万円</td> </tr> <tr> <td>賃借の場合</td> <td>18万円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">空き家の売買又は賃貸借の契約をした時点の住所が市外である者</td> <td rowspan="2"></td> <td>購入の場合</td> <td rowspan="2">2分の1以内</td> <td>100万円</td> </tr> <tr> <td>賃借の場合</td> <td>60万円</td> </tr> </tbody> </table>				補助対象者の区分		補助率 (対象は住宅改修費)		限度額	空き家の売買又は賃貸借の契約をした時点の住所が居住誘導区域外の市内である者	空き家に65歳以上の者が一人以上居住する場合	購入の場合	2分の1以内	60万円	賃借の場合	36万円	上記以外の者		購入の場合	4分の1以内	30万円	賃借の場合	18万円	空き家の売買又は賃貸借の契約をした時点の住所が市外である者		購入の場合	2分の1以内	100万円	賃借の場合
補助対象者の区分		補助率 (対象は住宅改修費)		限度額																									
空き家の売買又は賃貸借の契約をした時点の住所が居住誘導区域外の市内である者	空き家に65歳以上の者が一人以上居住する場合	購入の場合	2分の1以内	60万円																									
		賃借の場合		36万円																									
上記以外の者		購入の場合	4分の1以内	30万円																									
		賃借の場合		18万円																									
空き家の売買又は賃貸借の契約をした時点の住所が市外である者		購入の場合	2分の1以内	100万円																									
		賃借の場合		60万円																									
内容	2. まちなかエリア定住促進空き家流動化促進補助金 (500千円)																												
	空き家提供者に対する契約成立時の補助金 1件当たり100,000円																												
財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称 (補助率等)	予算書																									
	国支出金	-																											
	府支出金	500	きょうと地域連携交付金 (1/2)	80																									
	地方債	-																											
	その他	-																											
一般財源		600																											
担当課	都市計画	課	課長名 吉田 章洋	内線番号 2320																									

令和2年度 主な事務事業調

No. 120

事業名	西舞鶴道路整備等促進事業				
費目	款	土木費	項	都市計画費	目 街路事業費
事業費	20,000 千円			予算書	208 頁
				事業区分	新規・拡大・ 継続

事業の目的	<p>現在、国において実施されている国道27号西舞鶴道路の整備促進を図るとともに、市において関連する道路等の検討を進め、安全で円滑な道路整備による活力あるまちづくりを推進する。</p>			
	事業の内容	<p>○西舞鶴道路整備等促進事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国道27号西舞鶴道路の整備促進 ・その他国事業の促進 		
財源内訳		区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	18,900	都市計画債	104
	その他	1,000	都市開発推進基金繰入金	92
	一般財源	100		
担当課 国・府事業推進 課		課長名 白木 治彦		内線番号 3441

令和2年度 主な事務事業調

No. 121

事業名	府道小倉西舞鶴線等改良促進事業					
費目	款	土木費	項	都市計画費	目	街路事業費
事業費	12,662 千円			予算書	208 頁	
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>	

事業の目的	東西市街地を最短距離で結び、東西市街地の一体化による活力あるまちづくりに不可欠な府道小倉西舞鶴線について4車線化事業を促進する。				
	事業の内容				
事業の内容	○府道小倉西舞鶴線等改良促進事業費 ・倉谷工区の4車線化事業の促進				
	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)		予算書
	国支出金	-			
	府支出金	-			
	地方債	12,600	都市計画債		104
	その他	-			
一般財源	62				
担当課	国・府事業推進 課		課長名	白木 治彦	内線番号 3441

令和2年度 主な事務事業調

No. 122

事業名	都市公園整備事業				
費目	款	土木費	項	都市計画費	目 公園費
事業費	42,000 千円			予算書	210 頁
				事業区分	新規・拡大・ 継続

事業の目的	市民の憩いの場である都市公園において、「舞鶴市公園施設長寿命化計画」に基づき施設の改築・更新を行うことにより、安全で安心な公園管理に努める。			
	[舞鶴市公園施設長寿命化計画に基づく公園施設の改築・更新] ・青葉山ろく公園照明灯更新工事 ・東舞鶴公園大型遊具更新工事 等			
財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	20,000	社会資本整備総合交付金(1/2)	66
	府支出金	-		
	地方債	22,000	都市計画債	104
	その他	-		
	一般財源	-		
担当課	土木課	課長名	大岡 正之	内線番号 2350

令和2年度 主な事務事業調

No. 123

事業名	公園緑地整備事業				
費目	款	土木費	項	都市計画費	目 公園費
事業費	43,271 千円			予算書	210 頁
				事業区分	新規・拡大・ 継続

事業の目的	市民の憩いの場、安らぎの場、レクリエーションや自然とのふれあいの場として、安全・安心で利用しやすい公園や広場の整備充実に努める。			
	[都市公園、ちびっこ広場等の整備・維持管理]			
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・松島公園トイレ改修工事 ・青葉山ろく公園水道設備改修工事 ・舞鶴公園トイレ解体工事 ・鹿原ちびっこ広場トイレ解体工事 ・市内一円都市公園・ちびっこ広場遊具等定期点検業務委託 ・その他施設改修、修繕、樹木剪定・伐採等 			
財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	18,900	都市計画債	104
	その他	24,000	都市開発推進基金繰入金	92
	一般財源	371		
担当課	土木課	課長名	大岡 正之	内線番号 2350

令和2年度 主な事務事業調

No. 124

事業名	救急・救助体制充実強化事業				
費目	款	消防費	項	消防費	目 常備消防費
事業費	6,399 千円			予算書	214 頁
				事業区分	新規・ <u>拡大</u> ・継続

事業の目的

市民への集中広報期間を経て、令和2年10月から、救急安心センター事業を開始予定。これは、市民が急な病気やけがをしたとき、病院受診や救急通報すべきかどうか迷った際の電話相談窓口を、京都府及び府内各市町村共同で設置するもので、その費用の一部を負担する。

不急の救急出動を抑制するとともに、潜在的重症者の発見、適切なタイミングでの医療機関受診を促すなど、市民が抱える不安を解消することを目的とする。

事業の内容

救急救助体制充実強化事業

- 高度救急体制充実強化事業費 3,288千円
- ・救急安心センター事業負担金 (#7119) 901千円
- 救急業務維持管理経費 2,384千円
- 救助体制充実強化事業費 727千円

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	6,399		

担当課	消防本部救急救助課	課長名	小路 竹伸	内線番号	9301
-----	-----------	-----	-------	------	------

事業名	消防施設整備事業					
費目	款	消防費	項	消防費	目	消防施設費
事業費	46,011 千円			予算書	216 頁	
				事業区分	新規・拡大・ 継続	

事業の目的	緊急消防援助隊登録車両でもある消防署配備の資機材搬送車は、 配備後17年を経過し老朽したため、機能を向上させた車両に更新 する。 また、地域における災害対応能力の維持向上のため、老朽化した 消防団の消防ポンプ自動車を更新するとともに、機動力の高い小型 動力ポンプ搬送車を整備する。		
	事業の内容	○消防ポンプ自動車等購入事業 資機材搬送車 1台 消防ポンプ自動車（非常備消防） 1台 ○小型動力ポンプ機動力化事業 小型動力ポンプ搬送車 3台	

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
		国支出金	-	
	府支出金	-		
	地方債	44,600	消防債	104
	その他	-		
	一般財源	1,411		

担当課	消防本部警防課	課長名	岡山 寛	内線番号	9521
-----	---------	-----	------	------	------

令和2年度 主な事務事業調

No. 126

事業名	ハザードマップ作成事業					
費目	款	消防費	項	消防費	目	災害対策費
事業費	5,340 千円			予算書	218 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的	東西市街地の洪水ハザードマップを作成し、洪水災害に対する住民の危機意識及び被害軽減意識の高揚を図り、住民の安心・安全を確保する。 (京都府が公表する想定最大規模の洪水浸水想定に対応するための改定)			
	○東西市街地洪水ハザードマップ作成 5,340千円			
事業の内容	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	2,670	社会資本整備総合交付金(1/2)	66
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	2,670		
担当課 危機管理・防災 課		課長名	梅川 正	内線番号 2561

令和2年度 主な事務事業調

No. 127

事業名	不登校支援等推進経費					
費目	款	教育費	項	教育総務費	目	事務局費
事業費	16,000 千円			予算書	220 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的

心理的要因等により不登校となっている児童・生徒に対し、教育支援センター明日葉(あしたば)において、集団生活への適応、学力の補充及び基本的な生活習慣の改善等のための相談、適応指導を行い、学校生活への復帰と社会的自立を支援する。

また、京都府認定フリースクール(聖母の小さな学校)への支援を新たに行うなど、不登校対策のさらなる強化に取り組む。

いじめ問題に積極的に対応するため、いじめ相談室において24時間体制のいじめ相談ダイヤル等により、きめ細かな相談・対応を行うとともに、いじめ・不登校事案において専門的知見を必要とする困難事例に対処するため、教育支援センターにカウンセラー(臨床心理士)を配置し、問題解決に取り組む。

- 事業の内容
- 1 教育支援センターの概要
 - (1) 事業内容
 - ・不登校・いじめに係る相談
 - ・学習指導、訪問指導
 - ・カウンセラー(臨床心理士)によるカウンセリング
 - (2) 場所 メディカルセンター3階
 - 2 チャレンジアウトドアライフ事業の実施
不登校児童生徒を対象とした野外体験活動の実施
 - 3 いじめ相談ダイヤル・メールでの相談受付
 - 4 京都府認定フリースクール(聖母の小さな学校)連携推進事業の実施・校外活動、体験活動、カウンセリング等を支援

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	1,000	地方創生推進交付金(1/2)	66
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	2,000	ふるさと応援寄附金	90
	一般財源	13,000		

担当課	学校教育課	課長名	森下 敏宏	内線番号	2430
-----	-------	-----	-------	------	------

令和2年度 主な事務事業調

No. 128

事業名	英語指導助手設置経費					
費目	款	教育費	項	教育総務費	目	事務局費
事業費	19,272 千円			予算書	220 頁	
				事業区分	新規 <u>拡大</u> ・継続	

事業の目的	<p>英語指導助手を配置し、外国人から直接、生きた英語を学ぶとともに、小中学校の各段階を通じた英語教育の充実と国際理解教育を推進する。</p> <p>また、授業以外の場で、目的を持って外国人とコミュニケーションをとることで英語学習に対する意欲を高める。</p>					
	事業の内容	<p>小学校3・4年生の英語活動において、英語指導助手を配置し、英語の授業の補助（発音指導など）や、教材作成の補助を行う。</p> <p>小学校5・6年生、中学生では、新たに英語指導助手が放課後の時間を利用した英語検定等の資格取得に特化した講座を行ったり、児童生徒とともにイングリッシュニュースを作成するなど、これまでに以上に英語に触れる機会を創出する。</p> <p>長期休業中にはイングリッシュキャンプ（国内ミニ留学）を実施するなど、授業で学んだ英語を活かして言葉が通じるという達成感を味わう取組を行う。また、英語担当教員に対する研修や国際理解教育などを実施する。</p>				
財源内訳		区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書	
	国支出金	9,636	地方創生推進交付金(1/2)	66		
	府支出金	-				
	地方債	-				
	その他	-				
	一般財源	9,636				
担当課	学校教育課		課長名	森下 敏宏	内線番号	2430

令和2年度 主な事務事業調

No. 129

事業名	小中一貫教育推進事業					
費目	款	教育費	項	教育総務費	目	事務局費
事業費	6,998 千円			予算書	220 頁	
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>	

事業の目的	<p>中学校へ進学した児童が、新しい環境での学習や生活に不適應を起こす、いわゆる「中1ギャップ」の解消とともに学力の向上を目指し、義務教育9年間を見通した一貫性のある学習指導・生徒指導と、小・中学校の円滑な接続を行う「小中一貫教育」を推進する。 また、保育所・幼稚園から小学校への円滑な接続を図るため、保幼小の連携を推進する。</p>					
	事業の内容	<p>○内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コーディネーター役を担う指導主事の配置 ・小中一貫教育推進のための中学校区リーフレットの作成 ・中学校区が実施する教育実践・研究成果の発信 ・小学校間、小・中学校間の交流事業の実施 ・保育所・幼稚園・小学校の児童が生活科などの学習や行事を通じた交流 等 				
財源内訳		区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書	
	国支出金	-				
	府支出金	312	「もうすぐ1年生」体験入学推進事業補助金(1/2)	82		
	地方債	-				
	その他	-				
一般財源		6,686				
担当課	学校教育課		課長名	森下 敏宏	内線番号	2430

令和2年度 主な事務事業調

No. 130

事業名	学校給食運営経費（小学校・中学校）					
費目	款	教育費	項	小学校費 中学校費	目	学校管理費
事業費	433,187 千円			予 算 書	224・226 頁	
				事業区分	新規・拡大・ 継続	

事業の目的	安心・安全で、栄養バランスのとれた魅力ある給食を、食育の推進とともに全小・中学校で実施。
事業の内容	<p>○小学校 全小学校（18校）に栄養士を配置し、自校調理方式（調理業務は委託）により給食を実施。</p> <p>○中学校 スクールランチ方式による給食を実施。</p> <p>※スクールランチ方式 給食委託業者の調理場で調理した給食をランチボックス（弁当箱）で各学校に配食する方式</p>

財源内訳	区 分	金 額(千円)	歳 入 名 称 (補 助 率 等)	予算書
	国 支 出 金	135,000	特定防衛施設周辺整備調整交付金（定額）	66・68
	府 支 出 金	-		
	地 方 債	-		
	そ の 他	-		
	一 般 財 源	298,187		

担当課	学校教育課 教育総務課	課長名	森下 敏宏 植和田 浩行	内線	2430
				番号	2410

令和2年度 主な事務事業調

No. 131

事業名	施設整備事業 (小学校・中学校)					
費目	款	教育費	項	小学校費・中学校費	目	学校管理費
事業費	88,723 千円			予算書	224・226 頁	
				事業区分	新規・拡大・ 継続	

事業の目的	学校施設は次代を担う児童生徒の学習・生活の場であり、より良い教育活動を行うためには、施設の安全性・機能性の確保は不可欠であるため、老朽化対策及び安心・安全対策に関連した工事を計画的に実施することにより、教育環境の改善を図る。			
	事業の内容	主な整備内容 ○小学校 体育館屋根改修工事 (中舞鶴小学校・由良川小学校) 給食室冷暖房設備改修工事 (志楽小学校) 高圧受変電設備改修工事 (志楽小学校・朝来小学校・吉原小学校・池内小学校・福井小学校) ○中学校 避難器具(救助袋)更新工事 (和田中学校・若浦中学校)		

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	6,000	特定防衛施設周辺整備調整交付金(定額)	66・68
	府支出金	-		
	地方債	47,000	小学校債	104
	その他	-		
一般財源		35,723		

担当課	教育総務	課	課長名	植和田 浩行	内線番号	2410
-----	------	---	-----	--------	------	------

令和2年度 主な事務事業調

No. 132

事業名	小学生によるまちを元気にするプロジェクト事業				
費目	款	教育費	項	小学校費	目 学校管理費
事業費	3,000 千円			予算書	224 頁
				事業区分	新規・拡大・継続

事業の目的	<p>ふるさと舞鶴を元気にするために、小学6年生がまちに出て自分たちにできることを探求する活動を通して、自ら学び、主体的に行動する力を育てる。</p> <p>また、学習を通して自分たちが企画したことを舞鶴市内の事業所に働きかけ、実社会の中で自分たちの願いや夢が具体化していく中で、学ぶことと自分の将来とのつながりを見通しながら、社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を育てる。</p>					
	事業の内容	<p>小学校6年生の児童が総合的な学習の時間を活用して、舞鶴の良さを発信することのできる商品自分たちで企画し、パン屋さん等の地元事業所の協力を得て、商品開発から販売までを行う。</p> <p>企画段階での会議や成果の発表では、タブレットパソコン等ICT機器を積極的に活用する。</p>				
財源内訳		区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書	
	国支出金	-				
	府支出金	-				
	地方債	-				
	その他	3,000	ふるさと応援寄附金	90		
一般財源	-					
担当課	学校教育課		課長名	森下 敏宏	内線番号	2430

令和2年度 主な事務事業調

No. 133

事業名	特別支援教育支援員設置経費（小学校・中学校）					
費目	款	教育費	項	小学校費 中学校費	目	学校管理費
事業費	43,247 千円			予算書	224・226 頁	
				事業区分	新規・拡大 継続	

事業の目的	通常学級、特別支援学級に在籍する教育上特別な支援を必要とする児童・生徒に対し、学習支援を行うなど適切に対応するため、支援員を配置する。				
	各小・中学校に支援員を配置				
事業の内容	○小学校 29名 ○中学校 22名				
財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称（補助率等）		予算書
	国支出金	-			
	府支出金	-			
	地方債	-			
	その他	-			
	一般財源	43,247			
担当課	学校教育課		課長名	森下 敏宏	内線番号 2430

令和2年度 主な事務事業調

No. 134

事業名	特色ある教育活動支援事業費補助（小学校・中学校）					
費目	款	教育費	項	小学校費 中学校費	目	教育振興費
事業費	7,410 千円			予算書	224・226 頁	
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>	

事業の目的	<p>地域人材等の活用により、地域に根ざした特色ある学校づくりや教育活動を推進するための支援を行うとともに、地域社会等の支援や協力のもと、豊かな体験活動を実施し、「生きる力」の核となる「豊かな人間性」を育てる「心の教育」の充実を図る。</p> <p>小学校6年生の社会科学習の一環として、引揚記念館を見学し、語り部の方から戦争の悲惨さや平和の尊さ、当時の舞鶴市民のもてなしの心について直接話を聞くことにより、引き揚げの歴史を学ぶほか、ふるさと学習の実施により「ふるさと舞鶴」を愛する子どもの育成を図る。</p>
事業の内容	<p>○教育活動支援事業 総合的な学習の時間、選択教科、体験活動、野外活動、クラブ活動・部活動等において、地域人材等を活用した特色ある教育活動を支援するため、講師への謝礼等に対して助成措置を講ずる。 小学校6年生の社会科において、引揚記念館等を見学する「ふるさと学習」を実施する。</p> <p>○地域ふれあい体験活動事業 各小・中学校において、地域や学校の実態に応じて創意工夫し、職場体験（小学校では仕事についての体験活動等）、世代間交流、福祉職場体験、農業体験、伝統的文化活動など通年の教育活動として、児童・生徒の体験活動を実施する。</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	756	「KYO発見 仕事・文化体験活動」推進事業補助金 (2/3)	82
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	6,654		

担当課	学校教育課	課長名	森下 敏宏	内線番号	2430
-----	-------	-----	-------	------	------

令和2年度 主な事務事業調

No. 135

事業名	中学校部活動指導員配置事業					
費目	款	教育費	項	中学校費	目	学校管理費
事業費	3,248 千円			予算書	226 頁	
				事業区分	新規・拡大 継続	

事業の目的	<p>専門的な知識・技能を有する部活動指導員を顧問として中学校に配置し、教員の部活動指導に係る負担の軽減を図るとともに、競技力や技術の向上など部活動の質的な向上を図る。</p>
事業の内容	<p>各中学校に部活動指導員を配置</p> <p>○配置人数 各校に1名 計7名</p> <p>○種目 各校1種目を選定</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	1,568	部活動指導員配置促進事業費補助金(2/3)	82
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	1,680		

担当課	学校教育課	課長名	森下 敏宏	内線番号	2430
-----	-------	-----	-------	------	------

令和2年度 主な事務事業調

No. 136

事業名	夢チャレンジサポート事業					
費目	款	教育費	項	中学校費	目	教育振興費
事業費	8,565 千円			予 算 書	226 頁	
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>	

事業の目的
 子どもたちの夢を育み、その夢の実現を支え、将来、社会に貢献できる人材を育成するために、夢講演会の開催や学力向上に向けた支援を行う。

事業の内容
 1. 学力チャレンジ
 生徒の学力状況を把握し、学習改善につなげるとともに、生徒が自分の学力を把握し、進路実現に活かすため、中学校で各学年統一の学力診断テストを実施する。
 2. 検定チャレンジ
 英語検定にチャレンジする意欲ある生徒に検定料を支援する。
 3. 夢講演会
 生徒の将来の夢を考えるきっかけとするために、外部講師による講演会を実施する。
 4. 夢サポート事業
 各校における学力向上、教職員の資質の向上等の取組や、地域の特色を活かした教育活動を支援する。

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	4,200	きょうと地域連携交付金(1/2)	82
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	4,365		

担当課	学校教育課	課長名	森下 敏宏	内線番号	2430
-----	-------	-----	-------	------	------

令和2年度 主な事務事業調

No. 137

事業名	歴史文化基本構想活用事業				
費目	款	教育費	項	社会教育費	目 社会教育総務費
事業費	3,088 千円			予 算 書	232 頁
				事業区分	新規・拡大・継続

事業の目的	<p>舞鶴市における文化財保存活用のマスタープランである「歴史文化基本構想」に基づいて文化財の保存・活用に関する将来的なビジョンや具体的な事業を進めるための「文化財保存活用地域計画」を策定し、歴史文化遺産を活用したまちづくりを推進する。</p>
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ●平成29年度に策定した「舞鶴市歴史文化基本構想」に基づき、市内にある歴史文化遺産の保存・活用状況の再点検を行う。 ●有識者や各種団体代表者、文化財所有者等で構成する懇話会で意見を集約し、文化財保存活用のアクションプランとなる「舞鶴市文化財保存活用地域計画」を作成する。

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	2,470	文化芸術振興費補助金(8/10)	68
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	618		

担当課	文化振興	課	課長名	左織 美紀恵	内線番号	1230
-----	------	---	-----	--------	------	------

令和2年度 主な事務事業調

No. 138

事業名	生涯学習推進事業				
費目	款	教育費	項	社会教育費	目 社会教育総務費 公民館費
事業費	5,034 千円			予算書	232・234 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的	<p>誰もが学習できる環境づくりと、生活に根差した各種セミナーや体験教室等の充実、身近な地域資源や課題等について学ぶ「地元学」等により、地域の活性化や高齢者の社会参加、青少年の健全育成、世代間交流の促進を図る。また、様々な経験や知識をお持ちの市民を「まちの先生」に認定し、地域や学校などで幅広く活躍していただけるよう支援する。</p>				
	事業の内容	<p>生涯学習支援事業 ①「まちの先生」制度の周知・活動支援 ②公民館生涯学習活動支援事業 ・身近な地域資源や課題を学ぶ「地元学」事業 ・本市の魅力を学ぶ「とっておきの舞鶴体感」事業 ・高齢者学級いきいきセミナー事業 ・家庭教育学級事業 ・公民館講座開設事業 ※実施場所は公民館等 ③障害者教室成人講座事業</p>			
財源内訳		区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	
	国支出金	-			
	府支出金	-			
	地方債	-			
	その他	1,200	雑入(講座等参加料)		102
	一般財源	3,834			
担当課		地域づくり支援課	課長名	飯田 徹	内線番号 1225

令和2年度 主な事務事業調

No. 139

事業名	歴史文化資産活用経費				
費目	款	教育費	項	社会教育費	目 社会教育総務費
事業費	24,935 千円			予 算 書	232 頁
				事業区分	新規・ 拡大 ・継続

事業の目的	<p>歴史文化基本構想による本市の豊かな歴史文化遺産の保存と活用を推進する中で、「赤れんが周辺等まちづくり基本計画」等に基づき、平成30年度、国指定重要文化財赤れんが倉庫群のうち文科省所管3棟分の保存活用計画を策定した。</p> <p>令和元年度から令和2年度にかけて、引き続き市所有5棟について保存活用計画を策定し、あわせて保全に必要な事業を実施することで、今後の赤れんが倉庫群の保存・活用を進める。</p>			
	事業の内容	<p>○国指定重要文化財赤れんが倉庫施設整備事業</p> <p>平成30年度 保存活用計画の策定（文科省所管3棟）</p> <p>令和元年度 文科省所管3棟の耐震基礎調査</p> <p>令和2年度 保存活用計画の策定（舞鶴市所有5棟）</p> <p>文科省所管3棟の耐震診断・補強案作成</p> <p>保存活用計画の策定（8棟とりまとめ）</p>		
<p>※次年度以降、文科省所管3棟については耐震診断結果を受け、基本設計・実施設計・工事施工・監理を順次行う。</p>				
財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	15,016	文化資源活用事業費補助金(5.5/10) 国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金(6.5/10)	68
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	9,919		
担当課	文化振興	課	課長名	左織 美紀恵
			内線番号	1230

令和2年度 主な事務事業調

No. 140

事業名	ウズベキスタンホストタウン推進等事業				
費目	款	教育費	項	保健体育費	目 保健体育総務費
事業費	16,145 千円			予算書	236 頁
				事業区分	新規・拡大・継続

事業の目的	<p>東京2020オリンピックにおけるウズベキスタン共和国のホストタウンとして、まち全体の機運醸成を図るとともに、同国のレスリング・柔道代表選手団がベストの状態で開催本番に臨めるよう、万全の体制で大会直前合宿の受入れを行う。</p> <p>さらに、大会後もオリンピック・レガシーとして同国との交流が継続・発展するよう取組を推進する。</p> <p>また、共生社会の実現等に向けて、東京2020パラリンピック聖火リレーの聖火フェスティバルを実施する。</p>				
	事業の内容	<p>【主な内容】</p> <p>1 ウズベキスタン共和国代表選手団の合宿受入れ 10,665千円 (ホストタウン推進事業実行委員会への負担金)</p> <p>2 ホストタウン事業推進活動への支援 500千円 (ホストタウン推進事業実行委員会への活動助成金)</p> <p>3 パラリンピック聖火フェスティバルの実施 300千円 (消耗品等)</p> <p>4 国際交流員等の配置による相手国理解の推進 4,680千円 (報酬、研修、負担金等)</p>			
財源内訳		区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-			
	府支出金	4,900	きょうと地域連携交付金(1/2)	82	
	地方債	-			
	その他	-			
一般財源		11,245			
担当課	スポーツ振興課	課長名	岸本 淳子	内線番号	1224

令和2年度 主な事務事業調

No. 141

事業名	東京2020オリンピック聖火リレー事業				
費目	款	教育費	項	保健体育費	目 保健体育総務費
事業費	6,000 千円			予算書	236 頁
				事業区分	新規・拡大・継続

事業の目的	<p>オリンピックの象徴である東京2020オリンピック聖火リレーが本市において令和2年5月26日(火)に実施されるにあたり、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会や京都府実行委員会等と連携し、聖火リレーやミニセレブレーション(出発式典)の準備・運営を行うもの。</p>				
	事業の内容	<p>聖火リレー及びミニセレブレーションの運営、交通規制の実施、市民への周知・機運醸成のための広報活動</p> <p>【参考】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■聖火リレー実施日 令和2年5月26日(火) ■全体事業費 7,000千円 ■全体事業内容 聖火リレー及びコース警備等 ミニセレブレーションの実施 <p>※令和元年度12月補正予算1,000千円 ※令和2年度予算の内、警備、会場設営等の委託については令和元年度から着手、債務負担行為設定</p>			
財源内訳		区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	
	国支出金	-			
	府支出金	-			
	地方債	-			
	その他	-			
	一般財源	6,000			
担当課	スポーツ振興課	課長名	岸本 淳子		内線番号 1224

令和2年度 主な事務事業調

No. 142

事業名	赤れんがハーフマラソン開催経費				
費目	款	教育費	項	保健体育費	目 保健体育総務費
事業費	6,800 千円			予算書	236 頁
				事業区分	新規・拡大・ 継続

事業の目的	<p>スポーツイベントを通じた交流人口の拡大と地域活性化を図るため、第8回目となる「舞鶴赤れんがハーフマラソン2020」を開催する。</p>
事業の内容	<p>大会概要 (予定) 【日時】 令和2年10月11日 (日) 【会場】 赤れんがパーク周辺 (スタート・ゴール)</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	600	きょうと地域連携交付金(1/2)	82
	地方債	-		
	その他	5,440	雑入(独立行政法人日本スポーツ振興センタースポーツ振興くじ助成金)	102
	一般財源	760		

担当課	スポーツ振興 課	課長名	岸本 淳子	内線番号	1224
-----	----------	-----	-------	------	------